SHIMOTSUKE-CITY

法や日数』、『リサイクルの仕組み』が選ばれています。 答者の約7割が選択しています。 **最も関心があるのは、『ごみの分別』** 次いで『ごみ収集方 についてで、

0 100 200 300 400 500 600 ごみの分別 ごみの収集方法や日数 資源物の抜き取り行為 収集・処理に関する費用 税金に占めるごみ処理費用の状況 ごみ処理に伴う環境影響やエネルギー消費 ごみや資源物の排出状況 リサイクルの仕組み 処理施設の状況 埋立地の状況 集団回収 フリーマーケット 生ごみの堆肥化 環境に優しい商品を取り扱っている店舗 ごみ問題に取り組んでいる団体 その他 関心はない 単位 無回答

心があるかお聞きしました。 日頃、 ごみ問題につい र् (複数回答) どのようなもの

み問題

の関心について

み減

H

H

の

に関 ているかお聞きしました。 日頃、 ごみ減量やリサ イクル

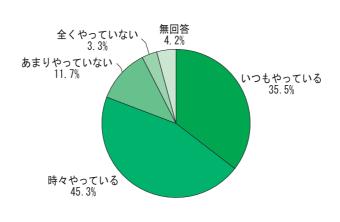
の取り組みを

行っ

500

度が取り組んでいると回答しています。 7割程度、 が8割程度が取り組んでいると回答しています。 が分かります。 わせると8割を超える方が取り組まれていること また、 年齢別で見ると20歳代で6割、 いつもやっている』と『時々やっている』 職業別では、 自営業が8割、 農林漁業・会社員・学生が 公務員・主婦が9割程 30~60歳台まで を合

日ごろからごみ減量やリサイクルの取り組みを 行っていますか。



聞きしました。 具体的にどのようなことに取り組んでいるか

100 0 200 300 400 ペーパーやノートなどは 再生紙を使用している ごみ減量やリサイクルの具体的な取り組みとし トイレット 日用雑貨は再生品を使用している 買い物袋を持参している 過剰包装は断わるようにしている 食料品はバラ売りやはかり売りで 買うようにしている 詰め替え製品を買うようにしている コンポスト容器を利用している 機械式生ごみ処理機を利用している リサイクル店、バザーフリーマーケット、インターネットオークション等で不用品の再利用をしている 生ごみの水切りをこころがけている 必要なもの以外は買わないように している 市の資源物回収や地域の集団回収に 協力している その他 単位: 無回答

的な (複数回答) 取 り組

多く、次いで『資源物回収や地域の集団回収に協力 している』、『生ごみの水切りをこころがけている』 て、『詰め替え製品を買うようにしている』が最も 買い物袋を持参している』の順となっています。

> ごみ減量やリサイクルについて様々に取り組まれていることがわかります。市としても広報紙等により更な る啓発を図っていきます。 市民の皆様がごみ減量やリサイクルに関心を持ち、実践されますようお願いします。